

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	依然として職員の入退職が多く、介護経験の浅い職員が増えたため、職員の育成が急務である。	①個人の資質や力量に応じた育成の実施。 ②職員のコミュニケーションを活性化し、チームケアの重要性を理解してもらう。	①外部研修の積極的な参加 ②介護福祉士等資格取得の支援を行う ③こまめにミーティングを行い、自由に意見交換できる職場環境を作る ④マニュアルを作成し、ケア方法の統一を図る	3ヶ月
2	10	コロナ禍における面会制限もあり、ご家族様と入居者様、施設との繋がりが希薄になってしまっている。体調不良時などには、こちらから様子をお伝えすることもあるが、普段の生活について連絡する機会が減ってしまった。	①ご家族様へご入居様の様子を定期的にお伝えする。 ②ご家族様とご入居様が交流できる機会を増やす。	①イベント時の写真を手紙に添えて、送付する。 ②ZoomやLINEを使って、オンライン面会ができるようにする。	2ヶ月
3	34	新しい職員が増えたので、急変や事故発生時の対応について再確認する必要がある。	職員全員が急変時や事故発生時でも冷静に対応を判断できるようになる。	①マニュアルの再確認し、マニュアル通りに動けるようシミュレーションを行う ②申し送りや介護記録、報告書の書き方、伝え方を覚える ③介護や医療・看護に関する知識を身につける	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月